

# ITで高齢者見守り支援

## グローバル・コミュニケーションズ



利用者が測定した健康状況を、離れた家族がパソコンなどで専用サイトへアクセスすると、いつでも確認することができる

函館市でソフトウェア開発を手がけるグローバル・コミュニケーションズ(菅岡町2、笹谷隆社長)は、IT機器を使った高齢者の見守り支援事業に乗り出す。利用者が血圧などを測定し、専用のデジタルペンで健康状態を記入するだけで、情報が介護事業者や離れて暮らす家族などに送信される仕組み。一人暮らしの高齢者などの健康管理を行うのが狙いで、年内に東京の老人ホームで先行して運用し、来年から道南での本格的展開を目指す。(山田大輔)

同社は、2011年に高齢者の買い物支援を行うソフトを開発。現在も5つの事業者から需要があり、買い物代行サービスなどに役立てられている。一方で、買い物にとどまらず、高齢者の見守り支援へのニーズもあつたことから、同社は昨春に専用ソフト「コミュニケーション支援フラットホーム」(絆V e F2・0)の開発に着手。

## 健康状態 遠方の家族に配信

今年7月に完成し、試験稼働を行ってきた。利用者は、小型カメラがペン先に搭載されたデジタルペンで、アンケート方式の問診票に最近の体調を書き込む。その後、無線通信機能が付いた血圧計や体重計で測定を行うと、問診票のデータと共に、サーバーに情報が送信され、遠方の家族や医療機関などに健康状況などが提供されるという仕組み。笹谷社長は「紙にペンで書き、血圧などを測るだけなので、機器の操作に慣れていない人でも使える。問診票には、電話連絡がほしいといった要望も書き込めるようになってきている」と話す。同社は、今後も高齢化社会に対応したソフトウェアの開発に取り組む方針。笹谷社長は「元気なお年寄りに地域で長生きしてもらうために、生活支援に繋がるものを手がけていきたい。一人暮らしのお年寄りなどが抱える不安をITで解消できれば」と意気込む。

# 新函館新聞

HAKODATE SHIMBUN

2014年(平成26年)10月28日(火曜日)

発行所/函館新聞社  
〒041-8540 函館市港町1丁目17番8号  
編集局 0138-43-2121 FAX0138-43-3131  
広告局 0138-40-5151 FAX0138-40-6161  
販売事業局 0138-40-4141 FAX0138-40-7744  
総務局 0138-40-7171 FAX0138-40-7766  
◇東京支社 03-3545-1313 FAX03-3544-1366  
◇札幌支社 011-219-2727 FAX011-219-2772  
◇江差支局 0139-52-1122 FAX0139-52-1313

[ハコラク]がウェブで読める!

# ハコラク WEB

検索 <http://hako-raku.jp>

御嶽山79年噴火後「危険」指摘	5
沢村賞にオリ金子	9
食器販売店「かんだ」不要な茶碗 回収します	14
友の会、家事家計講習会スタート	15

◎小説 13面 ◎おこゆみ 15面